

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる



2/9-10東京で緑の党第8回定期総会を開催。全国から100人近い会員が集まり、運営委員会提出の議案が修正案を受け入れて全て可決。共同代表の橋本久雄、長谷川羽衣子



緑の党総会、2019活動方針の提案から、韓国緑の党の若者と女性の活躍の様子を映像で紹介し、今秋の韓国緑の党スピーキングツアーを提案する運営委員国際部長の尾形慶子



緑の党が呼びかけている5つ星キャンペーン主催のトークセッション。5人のスピーカーの1人として、平和政策を語る元陸自レンジャー隊員で元古川市議の井筒高雄さん

統一自治体選挙と参議院選挙で リベラル 左派 緑 の躍進と 安倍政権の退陣を!



緑の党の国政挑戦から6年

緑の党グリーンズジャパンは、東日本大震災と福島原発事故を大きなきっかけとして2012年に結成、2013年の参議院選挙にチャレンジしました。議席を得ることはできませんでしたが、市民が立ち上げた政党として、供託金と選挙活動資金一億円以上を集め、「脱原発・エネルギーシフト」「参加型民主主義」「持続可能な経済」などの政策を掲げ、緑の党という選択があることを示しました。

私たちの挑戦から6年、私たちが掲げた政策のいくつかは現実のものとなり、私たちの暮らしが自治体を、国を、そして世界を変えようとしています。

安倍首相が「トップセールス」を展開した原発輸出事業は全て頓挫し、与党や経団連が固執する原発はもはや過去の遺物であることが明白となりました。その一方で、再生可能エネルギーのコストは劇的に下がり、エネルギーシフトはいまや世界の趨勢です。

また、緑の党が世界に先駆けて掲げた実践してきた、議員候補者や役員の大半数を女性に割り当てる「クオータ制」は、多くの市民や議員の運動によって昨年5月に「政治分野における男女共同参画推進法」として一定の成果を得ました。2017年10月の衆議院選挙では「下からの民主主義」を掲げて設立された立憲民主党が躍進し、多くの人が既成政党とは異なる新しい選択肢と、自らに参加できる「参加型民主主義」というあり方を待ち望んでいたことが浮き彫りになりました。

民主主義と政治への信頼を揺るがした安倍政権の7年

その一方で、2012年末に始まった第2次安倍政権と与党はこの7年間、民主主義を軽視し、数を頼みに強行採決をくり返してきました。

また、福島原発事故が収束しないまま、「安全宣言」をして東京オリンピックを招致し、震災・原発事故からの「復興」演出の最大の政治的イベントとして利用しようとしています。原発再稼働を強引に進め、被害者支援を放置したままの東京五輪の開催は許されません。

2018年には森友・加計学園問題に加え、財務省による公文書の改ざんやセクハラ問題、防衛省による日報の隠蔽といった問題が明るみになりました。

さらに、今年に入って賃金・勤労などの統計の不正調査が発覚し、約2015万人の雇用・労災保険が過少給付になっていたことが明らかになりました。経済政策や景気指針の根幹を揺るがす深刻な問題であり、内閣の責任が問われています。

そして、民意を無視して押し進められてきた沖縄・辺野古の海への土砂投入に対しては、2月24日の県民投票で埋め立て反対が7割を超え、沖縄県民の意思は一層明らかになりました。

今こそ、安倍政権がめざす消費税増税や改憲を止め、立憲主義に基づいた政治と、格差と貧困を是正しすべての人が安心して暮らせる持続可能な社会を実現するために、政権交代が必要です。

統一自治体選での躍進と参院選での共闘で安倍政権を退陣へ!

4月の統一自治体選と7月の参院選は、長期政権化で支持率が停滞する自民党安倍政権を退陣に追い込む大きなチャンスです。そのためには、「リベラル・左派・緑」は政策面で競いつつも、必要な場面で結集し、新たな野党共闘の枠組みを築くことが不可欠です。

緑の党は、統一自治体選で公認・推薦・支持した候補の当選に全力を尽くします。そして、「リベラル・左派・緑」の一翼として野党共闘候補と緑の党の理念に賛同する候補を支援するとともに、各地で市民と立憲野党の架け橋となります。

7月の参院選で立憲野党が結集し、安倍政権を退陣に追い込みましょう!

福島原発事故から8年にあたって 被害者・被災者に寄り添い 原発のない未来へ

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から8年が経ちました。震災と原発事故で亡くなった方々にあらためて深く哀悼の意を表しますとともに、今もなお不安や苦悩を抱えながら暮らしておられるすべてのみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

この8年、市民の粘り強い活動が各地で実を結んでいます。原発再稼働差し止め訴訟に続き、損害賠償請求でも、今年2月20日に横浜地裁で国と東京電力に対し避難者に4億1900万円余りの賠償を命じる判決があり、国の責任を認める判断が完全に定着しました。安倍首相が「トップセールス」を展開した原発輸出は全て頓挫し、原発はもはや過去の遺物であることが明白となりました。また、多くの国や企業が再生可能エネルギーと省エネを最も重要な産業と温暖化対策の柱と位置付け、再生可能エネルギーのコストは

ここ数年で劇的に下がり、エネルギーシフトはいまや世界の趨勢です。

一方で、安倍政権は放射能汚染の現実を無視し原発再稼働を強引に進めています。避難者や被災者への支援策は次々と縮小・廃止され、この3月末で福島県による区域外避難者への住宅支援も打ち切られます。また、「アンダーコントロール」発言に象徴されるように、来年の東京五輪を、震災・原発事故からの「復興」演出の最大の政治的イベントとして利用しようとしています。被害者支援を放置したままの東京五輪の開催は許されません。

緑の党は、震災被災者と原発事故被害者のみなさんの苦難に寄り添い支援を続けます。そして、原発のない、再生可能エネルギーと省エネによって全てのエネルギーを賄える未来を実現するためチャレンジを続けます。

*要約版：全文はHP参照

緑の党は統一自治体選にむけて5つ星キャンペーンへの賛同をよびかけます

2019 統一自治体選挙



統一自治体選は、透明で公正な政治、平和で持続可能な社会を創っていくチャンスです。地域に根ざして人々の声に寄り添い、未来を見据えた広い視野を持って活動する議員を一人でも多く誕生させましょう!

5つのメッセージを掲げて地域からの挑戦を可視化します。思いを共有する議員・市民のみなさんの賛同をよびかけます。

- ① 拡大型から成熟型の地域循環経済へ
- ② 女性議員を増やそう! 自治体議会に多様性を
- ③ ストップ温暖化&原発ゼロを地域から
- ④ 社会保障拡充の財源は、消費税より環境税・所得税改革優先で
- ⑤ 異議あり9条改憲! 地域から核兵器禁止の声を

賛同します!



山本太郎
参議院議員



上原公子
元国立市長



宇都宮健児
弁護士



三井マリ子
女性政策研究家



主催：地域から希望をつくる! 5つ星キャンペーン実行委員会

賛同者リスト、賛同申込みなど詳しくは
→ <http://5star-cp.com>



エコロジカルな
知恵



社会的
公正・正義



参加
民主主義



非暴力・
平和



持続
可能性



多様性の
尊重

2019年統一自治体選挙 公認・推薦・支持候補者一覧 (2019.3.4現在)

緑の党グリーンズジャパンは、緑の社会ビジョン(緑の党のめざす新しい社会のあり方)、基本政策に賛同する候補者のみなさんを応援します。地域から政治を変えていくために、そして緑の社会の実現のために、4月の統一自治体選挙において、緑の党の公認、推薦等を受けて立候補するみなさんを引き続き募集します。

 北海道 知事選 石川ともひろ 新人 いしかわ 非会員 推薦	 北海道 旭川市議選 江川あや 新人 えがわ サポーター 推薦	 北海道 旭川市議選 宮崎アカネ 新人 みやさき サポーター 推薦	 北海道 二セコ町議選 斉藤うめ子 現職 さいとう 会員 推薦	 栃木県 宇都宮市議選 いでい昌子 新人 いであ 会員 推薦
 茨城県 龍ケ崎市議選 披田信一郎 元職 ひだしんいちろう 会員 推薦	 東京都 江東区議選 中村まさ子 現職 なかもら 会員 推薦	 東京都 江東区議選 前田かおる 元職 まえだ 会員 推薦	 東京都 江東区議選 まにわ尚之 新人 まのゆき サポーター 推薦	 東京都 北区議選 福田光一 現職 ふくだこういち サポーター 推薦
 東京都 豊島区議選 赤坂たまよ 新人 あかさか 非会員 推薦	 東京都 大田区議選 奈須りえ 現職 なす 非会員 推薦	 東京都 太田区長選 神田 順 新人 かんだ じゅん 非会員 推薦	 東京都 練馬区議選 池尻成二 現職 いけじりせいじ 非会員 推薦	 東京都 練馬区議選 岩瀬たけし 現職 いわせ 非会員 推薦
 東京都 練馬区議選 高口ようこ 現職 こうぐち 非会員 推薦	 東京都 杉並区議選 市来とも子 現職 いちき サポーター 推薦	 東京都 国立市議選 重松朋宏 現職 しげまつともひろ 会員 公認	 東京都 小平市議選 橋本久雄 現職 はしもとひさお 会員 公認	 東京都 三鷹市議選 嶋崎英治 現職 しまさきえいじ サポーター 推薦
 東京都 清瀬市議選 ふせ由女 現職 ふせ ゆめ サポーター 推薦	 東京都 清瀬市長選 池田いずみ 新人 いけだ 非会員 推薦	 東京都 羽村市議選 山崎陽一 現職 やまさきよういち 非会員 支持	 千葉県 白井市議選 小田川あつ子 現職 おだがわ 会員 推薦	 千葉県 成田市議選 会津素子 現職 あいづもとこ 会員 推薦
 千葉県 市川市議選 片岡よしお 新人 かたおか サポーター 推薦	 千葉県 浦安市議選 矢口のぞむ 新人 やぐち 非会員 推薦	 千葉県 館山市議選 石井敏宏 現職 いしいとしひろ サポーター 支持	 神奈川県 横浜市議選(港北区) 大野トモイ 新人 おの サポーター 推薦	 新潟県 十日町・中魚沼郡 ふじのき浩子 新人 ふじのき 非会員 支持
 新潟県 県議選(新潟市東区) しづや明治 現職 しづや 非会員 支持	 新潟県 県議選(新潟市西区) たけだ勝利 新人 たけだ 非会員 支持	 新潟県 新潟市議選(西区) 中山 均 現職 なかやま ひとし 会員 公認	 長野県 県議選(茅野・原・富士見区) 佐久ゆうじ 新人 さきゅうじ 会員 推薦	 石川県 金沢市議選 くまのもりお 現職 くまの 非会員 推薦
 静岡県 県議選(清水区) 松井ゆうすけ 新人 まつい サポーター 推薦	 静岡県 県議選(駿河区) 杉山あつし 新人 すぎやま サポーター 推薦	 静岡県 沼津市議選 江本こうじ 現職 えもと 会員 推薦	 静岡県 沼津市議選 山下ふみこ 前職 やました 会員 推薦	 静岡県 吉田町議選 中田ひろゆき 新人 なかた サポーター 推薦
 岐阜県 岐阜市議選 小森忠良 新人 こもりただよし サポーター 推薦	 愛知県 豊田市議選 おかだ耕一 現職 おかだ 非会員 支持	 愛知県 安城市議選 石川 翼 現職 いしかわ つばさ 非会員 推薦	 京都府 京都市議選(南区) しらつか悦子 新人 しらつか 非会員 推薦	 京都府 京田辺市議選 吉高ゆかこ 新人 よしたか サポーター 推薦
 奈良県 県議選(奈良市・山辺郡) 堀田みえこ 新人 ほった サポーター 推薦	 大阪府 府議選(島本町・高槻市) ののうえ愛 新人 ののうえ 非会員 推薦	 大阪府 高槻市議選 高木りゅうた 現職 たかぎ サポーター 推薦	 大阪府 泉大津市議選 高橋のぼる 現職 たかはし 会員 公認	 大阪府 豊中市議選 木村 真 現職 きむら 非会員 推薦
 大阪府 大阪市議選(大阪市城東区) 山川よしやす 新人 まやかわ 非会員 推薦	 大阪府 吹田市市長選 阪口善雄 元職 さかぐちよしお サポーター 推薦	 兵庫県 県議選(尼崎市) 丸尾 牧 現職 まるお まさき 会員 推薦	 兵庫県 芦屋市議選 前田しんいち 現職 まえだ サポーター 推薦	 兵庫県 芦屋市議選 山口みさえ 元職 やまぐち 非会員 推薦
 兵庫県 西宮市議選 よつや薫 現職 よつや サポーター 推薦	 兵庫県 神戸市議選(中央区) あわはら富夫 現職 あわはら 非会員 推薦	 兵庫県 神戸市議選(灘区) 小林るみ子 現職 こばやし 非会員 推薦	 兵庫県 神戸市議選(東灘区) きくち憲之 新人 きくち 非会員 推薦	 兵庫県 神戸市議選(垂水区) 高橋ひでのり 新人 たかはし サポーター 推薦
 岡山県 岡山市議選(北区) 鬼木のぞみ 現職 おにき 会員 推薦	 岡山県 県議選(岡山市北区・加賀郡) 大塚 愛 現職 おおつか あい 非会員 推薦	 香川県 高松市議選 植田まき 現職 うえた サポーター 推薦	 香川県 高松市議選 太田あゆみ 現職 おおた サポーター 推薦	 福岡県 福岡市議選(早良区) あらき龍昇 現職 あらき 会員 公認
 福岡県 福岡市議選(西区) えとう真実 新人 えとう サポーター 推薦	 福岡県 福岡市議選(南区) 黒木まりこ 新人 くろき 非会員 推薦	 大分県 県議選(大分市) 後藤慎太郎 現職 ごとうしんたろう サポーター 推薦	 大分県 県議選(別府市) 原田孝司 現職 はらだたかし サポーター 推薦	



1月~2月の自治体選挙

1/20	千葉県我孫子市長選	飯塚まこと	新	非	推	残念
2/3	愛知県知事選	くれまつ佐一	新	非	支	残念
2/28	北海道東川町議選	鈴木かなみ	新	サ	推	当選

新:新人 サ:サポーター / 非:非会員 推:推薦 / 支:支持

緑の党 <http://greens.gr.jp>
グリーンズジャパン E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力を!

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュー) 口座番号:262967

2019参議院選挙

推薦候補 (第一次発表)

緑の党は改憲勢力の3分の2割れを実現し、政権交代へのステップとするために、立憲野党の候補者を推薦・支援します。2月8日に第一次推薦候補を発表しました。



社会民主党
比例代表候補
仲村未央
(沖縄県議)



立憲民主党
比例代表候補
佐藤かおり
(女性と人権全国ネットワーク共同代表)

世界のみどり

スウェーデン新政府に緑の党から5人入閣



1月21日スウェーデン緑の党は、極右政党の政権を阻止し、社会民主労働党との2度目の連立政権を組みました。緑の党スポークスマン(共同代表)のイザベラ・レヴィンが環境気候大臣兼副首相に再任、財務副大臣、開発協力大臣、ジェンダー平等大臣、文化民主主義大臣の5人が入閣。

選挙供託金違憲訴訟が結審 5.24判決に参加を

3年間にわたる供託金裁判の判決が5月24日(金)に決まりました。アイルランド、韓国、カナダで違憲判決が出ている中で、日本の民主主義と司法の判断が問われています。参院選前の判決となり注目されますが、勝っても負けても控訴は確実。なお「違憲判決を求める署名」は8447筆で判決前に裁判所に提出されます。

市民パワーで脱石炭を加速させよう!



昨年末から千葉県蘇我、袖ヶ浦、秋田の大型石炭火力発電計画が相次いで中止/計画変換になりました。残る計画は26基(2/22時点)。神戸製鋼石炭火力発電計画中止を求める市民/行政訴訟が日本の脱石炭ミノを加速させるか?注目です。詳しくは「神戸の石炭火力発電を考える会」で検索を。